

# 地域ではぐくむ 子どもと未来



コロナ禍から  
見えたものこれから



新型コロナウイルスの感染拡大により社会的に脆弱な人たちへの影響が大きくなっています。子どもにとっても緊急事態宣言により学校が休校となり子ども支援にも制限がかかるなど大きな影響があったと考えられます。このシンポジウムではコロナ禍の影響や現状などについて情報を共有し、「地域ではぐくむ子どもと未来」のために行政や大学、子ども食堂などが果たすべき役割、期待することなどについて語り合いの場を持ちたいと思います。

2021.2.23 火祝  
13:00-16:30

原則オンラインによる開催となります。  
イベント開催時間中の出入り可能です。  
参加方法につきましては  
お申込みいただいた方に、  
別途ご連絡を差し上げます。

## 申し込み方法

下記URLもしくはQRコードよりネットにて申込みいただけます。メール、Faxでのお申し込みの際はタイトルを「COデザインシンポジウム」とし、お名前、ご住所、ご所属をご教示ください。連絡先は裏面に記しています。

申し込み締め切り：2021年2月16日

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSciClGticssiB2CQdL1NRe6GjUE-bjKsUD9zNIHufuLp2GdFQ/viewform>



## プログラム

- 1:00 **あいさつ**:池田 光穂さん(大阪大学COデザインセンター長)
- 1:05-1:45 **基調講演**:  
阿部 彩さん(東京都立大学人文社会学部教授)  
「**子どもの貧困と食支援**」
- 1:45-2:15 **話題提供1**:  
釜池 雄高さん(NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ理事/子ども食堂ネットワーク事務局)  
「**コロナ禍における子ども食堂の“支援”について**」  
休憩(10分)
- 2:25-2:45 **話題提供2**:  
松本文子さん(大阪大学COデザインセンター特任助教)  
「**子ども食堂調査の報告**」
- 2:45-3:15 **話題提供3**:  
浅井 るりこさん(光明台幼稚園園長・てらこやハッピー主催)  
「**子ども食堂からみえる子どもと地域**」
- 3:05-3:25 **話題提供4**:  
松本 みなみさん・中井 知佳さん(大阪大学言語文化研究科修士2年)  
「**多文化の子どもと家族について:子ども食堂との関わりを求めて**」  
休憩(15分)
- 3:40-4:25 **全体ディスカッション**  
**地域がはぐくむ子どもと未来:コロナ禍で見たものこれから**  
(司会:上須 道徳さん 大阪大学COデザインセンター特任准教授)

### お問い合わせ

- メールアドレス:  
cscd\_workshop[at]cscd.osaka-u.ac.jp  
([at]を@に置き換えてお送りください。)  
(担当:伊藤)
- Fax:06-4865-0121

